

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	佐賀県	事業実施主体	神崎市	地域再生計画名	未来へつなごう水の郷かんざき再生計画（神崎市）
計画期間	R5～R7	評価責任者	神崎市下水道課長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	地域再生計画の目標		基準値		中間目標値			最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価
	目標1	目標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	年度	中間実績	指標総数		達成数		
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	目標1	市人口減少の抑制	30,792人	R3	30,489人	R6	30,052人	30,388人	R7	×	2	0	中間目標値を437人下回っており、最終目標に336人の人口増加が必要なことから目標達成が厳しい状況である。 中間目標値を2.35mg/L人下回っており、最終目標に115人の人口増加が必要なことから目標達成が厳しい状況である。
②事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価							
			計画	中間年度（R6）	最終実績見込み								
特別措置を適用して行う事業	公共下水道事業（整備延長）		15,700m	11,900m	15,000m	当初計画に対し、路線延長から見る進捗率は、76%と順調に推移しており、引き続き、計画に則した整備を目指していく。							
	浄化槽事業（設置基数）		210基	121基	210基	当初計画に対し、設置基数から見る進捗率は、58%と若干の遅れが伺えるが、工事の早期発注及び他機関との迅速な調整等により、計画に則した整備を目指していく。							
その他の事業													
計画外で独自に実施した事業													
③評価方法	公共下水道事業及び浄化槽事業の担当課にて計画の中間実績を取りまとめ、神崎市総合戦略推進委員会において第三者の意見を求め評価を実施。（予定）												
④中間評価の公表方法	神崎市ホームページに掲載（予定）												
⑤計画全体の総合評価	本地域再生計画では、汚水処理整備推進交付金を活用した下水道整備と浄化槽整備を一体的に行うことにより、恵まれた自然の再生と居住環境の向上に努め、快適な住環境の確保と公共用水域の水質安全を図り、市内への定住促進に繋げることを目的としている。 なお、指標1の市人口減少の抑制については、現時点で目標達成の見込みが厳しい状況にあるが、少しでも人口減少に歯止めがかかるよう、引き続き地域再生計画の事業展開を図っていくものである。												
⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況					有りの場合その具体的内容							
	地域再生計画の見直し（有・無） 令和7年度予算要望額への反映（有・無） 有りの場合の増減額 千円												
⑦今後の方針等に対する対応	●事業量の見直し（軽微な変更：R7.3.6報告済み） ・事業量 認定時2,130,500千円（うち、交付金1,027,000千円） → 見直し2,170,122千円（うち、交付金1,047,607千円）												